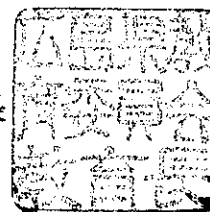


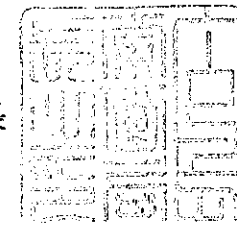
平成 26 年 6 月 10 日

広島県中小企業団体中央会会長様

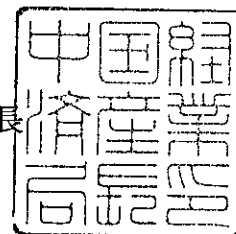
広島県教育委員会教育長



広島労働局長



中国経済産業局長



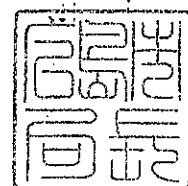
広島県環境県民局長



広島県商工労働局長



広島市経済観光局長



広島市教育長



高等学校等卒業生の求人枠の確保等についてのお願い

新規高等学校等卒業生の就職につきましては、平素から格別の御理解と御協力を

賜り、深く感謝申し上げます。

さて、県内の雇用情勢については、景気の回復を受け着実に改善しており、本年3月末現在の広島県における新規高等学校卒業者の就職率（就職希望者に対する就職者の割合）も、広島県教育委員会の調査では98.2%と、昨年同期に比べ0.5ポイント上昇しており、直近10年間で2番目に高い就職率となりました。このように、好調を維持できていることは、求人数の拡大など貴団体の御尽力によるものと重ねてお礼申し上げます。

しかしながら、就職を希望しながら未就職のまま卒業した生徒が依然として存在しております。

また、厚生労働省の調査によれば、平成22年3月に高等学校を卒業した者のうち、広島県内の事業所に就職後、3年以内に離職した者が36.5%となっており、高等学校等における就業意欲や就業能力の育成に向けた指導の在り方にも課題があると認識しております。

このため、生徒が将来、社会人・職業人として自立していくために必要な意欲・態度や能力を身に付けることをねらいとしてキャリア教育・進路指導を積極的に推進しております。

今後も、関係機関の連携をより一層密にし、キャリア教育・進路指導の充実を図り、特に次の諸点について、重点的に取り組んでまいります。

- 学習面、生活面での基礎・基本の徹底
- インターンシップの充実
- 就職指導専任職員の配置など就職指導の強化
- ものづくり人材の育成やチャレンジ精神の育成に関する事業の実施
- 学卒ジョブサポーター（ハローワークに配置）による就職支援
- 高卒就職情報WEB提供サービスを活用した求人情報の提供
- 求人情報の収集
- 合同就職面接会の実施 等

上記の取組について御理解、御協力をいただくとともに、貴団体におかれましては、新規高等学校等卒業者の求人枠の早期の確保・拡大、内定取消し等の防止や就職者の定着につきまして引き続き特段の御配慮をいただくようお願いいたします。

また、貴団体傘下の会員各企業にも、この旨御周知くださいますよう併せてお願い申し上げます。